

地理学概説Ⅱ

科目ナンバリング GGR-102
選択 2単位

吉野 裕

1. 授業の概要(ねらい)

この講義では「地理学概説Ⅰ」にひきつづき、みなさんが大学で調査・研究をする際に必要となる地形図の判読方法、ならびに、地理学の基礎的な事項(世界各地の自然・産業・文化など)について説明をしていきます。その際には、DVD・写真・スライドなどの視聴覚教材を可能な限り使用します。

2. 授業の到達目標

- ・近代の地形図を判読し、地域の特徴、ならびに歴史的变化をとらえることができる。
- ・世界の各地域の地理学に関する基礎的な事項を理解し、これらについて専門用語を用いて説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・レポートの内容(40%)と試験の結果(60%)をもとに、成績を評価します。

レポートによる成績評価の基準:近代の地形図を判読し、これが描かれた当時の地域の特徴、ならびに歴史的变化について説明できているかを基準に成績を評価します。

試験による成績評価の基準:世界の各地域に関する基礎的な事項を理解し、これらについて専門用語を用いて説明できているかを基準に成績を評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

帝国書院編集部編 『新詳地理資料 COMPLETE 2019』2019年 帝国書院

※毎回、プリントを配布します。これをもとに講義を進めていきます。

参考文献

特に指定しません。

5. 準備学修の内容

- ・授業で取りあげた地域・地名・地形の特徴と位置を教科書・地図帳などで確認してください。
- ・授業で取りあげた専門用語の意味を地理学の事典で調べてください。
- ・授業で取りあげた内容に関する書籍を積極的に読んでください。

6. その他履修上の注意事項

- ・第1～2回目で色鉛筆を使用します。事前に基本的な色(赤・黄・緑・青など)をそろえ、第1回目に持参してください。第1回目にレポート用紙を配布します。
- ・毎回、リアクションペーパーを配布します。これに感想・質問・要望などを書いて必ず提出してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、受講上の諸注意、「少し古い地図」にふれてみよう①近代の地形図の特徴
- 【第2回】 「少し古い地図」にふれてみよう②作業・分析
- 【第3回】 南アジア①自然
- 【第4回】 南アジア②産業・文化
- 【第5回】 西アジア・中央アジア 自然・産業・文化
- 【第6回】 アフリカ 自然・産業・文化
- 【第7回】 ヨーロッパ①自然
- 【第8回】 ヨーロッパ②産業・文化
- 【第9回】 ロシア 自然・産業・文化
- 【第10回】 アングロアメリカ①自然
- 【第11回】 アングロアメリカ②産業・文化
- 【第12回】 ラテンアメリカ①自然
- 【第13回】 ラテンアメリカ②産業・文化
- 【第14回】 オセアニア 自然・産業・文化
- 【第15回】 まとめと試験